

《2007年分》

○学会発表○

1. 高岡 健. 殺人保護事件少年の情状鑑定例, 第 48 回 日本児童青年精神医学会; 盛岡: 11/1
2. 植木啓文, 西尾彰泰, 後藤太郎. 身体拘束の副作用としての深部静脈血栓症(いわゆるエコノミー症候群)について D-dimer を用いた検討, 第 103 回 日本精神神経学会総会; 高知: 5/18
3. 植木啓文. ニコチン依存に対する耳介刺激療法のこころみ, 第 30 回 日本プライマリ・ケア学会学術会議; 宮崎: 5/27
4. 陳 峻文, 植木啓文, 高井昭裕, 古川壽亮. 高齢者うつ病の認知・行動的特徴の検討, 第 4 回 日本うつ病学会総会; 札幌: 6/30
5. 佐藤陽美, 松岡 司, 小川直志, 植木啓文. 急速交代型の双極 I 型障害に対する非定型抗精神病薬の使用経験, 第 20 回 日本総合病院精神医学会総会; 札幌: 12/1
6. 松岡 司, 佐藤陽美, 小川直志, 植木啓文. 緊張病性の特徴をともなう重症大うつ病性障害に オランザピンの増強療法が奏効した 2 例, 第 20 回 日本総合病院精神医学会総会; 札幌: 12/1
7. 植木啓文, 小川直志. 禁煙維持に対する補充治療(耳介刺激治療)の試み, 第 20 回 日本総合病院精神医学会総会; 札幌: 12/1
8. 高田知二, 能代理恵, 藤垣麻衣子. 意味性認知症(semantic dementia:SD)患者の認知機能の検討, 第 165 回 東海精神神経学会; 名古屋: 2/4
9. 高田知二, 高岡 健. 非アルツハイマー型認知症と自殺企図, 第 20 回 日本総合病院精神医学会; 札幌: 12/1
10. 田中生雅, 植木啓文, 山本眞由美. 学生健康調査における UPI 有用性の検討 — UPI と GHQ の関係について —, 第 103 回 日本精神神経学会学術総会; 高知: 5/19
11. 田中生雅, 山本眞由美, 武田 純. 大学生のうつ病に関する学習機会と保健管理センター利用に関する検討, 第 45 回 全国大学保健管理研究集会; 大分: 10/10
12. 田中生雅. 保健管理センターメンタルヘルスサポートと学生の実生活に関するアンケート調査, 第 20 回 日本総合病院精神医学会総会; 札幌: 12/1
13. 林 美朗. 中古文学会平成 19 年度春季大会研究発表司会, 国学院大学; 東京: 5/20
14. 林 美朗. 第 54 回 日本病跡学会総会一般演題座長; 岡山: 6/1
15. 森 亜紀, 林 美朗. ジェームス・アンソールの世界とその表現精神病理, 二之宮一穂, 林 美朗. パウル・クレー, 林 美朗. 高橋新吉 — ダダイズムと禅・精神病 —, 第 54 回 日本病跡学会総会 2 題共同演者 1 題発表一般演題座長; 岡山: 6/2
16. 林 美朗. ベートーヴェンの熱情ソナタについて — 音楽言語論・病跡学・表現病理学的構造分析試論 —, 第 58 回 日本音楽学会総会(宮城学院大学); 仙台: 9/30
17. 林 美朗. 例えば SNRI(Milnacipran)はどのようなうつに効くか, 第 27 回 日本精神科診断学会; 徳島: 10/12
18. Hayashi Y. Temples (Buddhism) in Japan as a Source of Mental Health, 19th World congress of world association for social psychiatry; Prague, Czech: 10/21~10/24
19. 林 美朗. 浮舟の遁走について, 第 347 回 名古屋平安文学研究会(中京大学); 名古屋: 12/16
20. Nishio A., Ueki H., Goto T. Estimation of the Risk of Deep Vein Thrombosis in Psychiatric Patients Under Physical Restraint Using D-Dimer, American Psychiatric Association 2007 annual meeting; Santiago: 5/21